

令和2年度『沖公連だより』（第30・31号）について

1 編集方針

『沖公連だより』は、県内各地の公民館の事業・講座等の紹介や沖公連事務局からの情報提供など、公民館活動に携わる者を対象とする機関誌として発行しています。

本年度は、印刷費等の関係により年2回の発行とし、よりバラエティーに富んだ内容の紙面にしたいと考えております。記事に関しては、沖公連事務局が担当するページ以外は、全て各地区に依頼した原稿で構成されます。業務多忙のことと思いますが、地区内の公民館等へ原稿依頼、よろしくお願い致します。

2 内 容

(1) 発行予定：30号→9月中，31号→2月中

(2) ページ数：8ページ以内

(3) 内 容：

- ① 沖公連事務局より・・・・・・・・・・・・・・・・ 3ページ
- ② 地区公連分担ページ・・・・・・・・・・・・・・・・ 3～5ページ



【記事の内容】

- 令和2年度沖公連総会・研修会
- 沖公連行事を振り返って、各研修会・研究大会報告
- 各公民館の自慢の講座・イベント，特色ある団体
- その他（各地区の出来事や話題の紹介等）

【文体等】

- 1ページ4段組（1段 14文字×33行）
- 11ポイント活字を使用
- 文章は常体を原則とする。
（但し、内容によっては敬体で書くなど変化を付けることができる。）
- 写真は各地区1～2枚程度
（写真が入った分、原稿の数を調整して下さい）

各公連とも2分の1ページ（2段分）程度（写真含む）の記事をお願いします。

多少字数が増えても、活字の大きさやレイアウト等で調整します。各地区からバラエティーに富んだ記事が集まることで良い紙面ができます。どうぞよろしくお願い致します。